



指定統計第67号
 漁業センサス
 農林水産省

様式調第2号

2008年漁業センサス
 海面漁業調査

漁業経営体調査票Ⅱ
 (会社用)

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅱ（会社用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間**について記入してください。

<p>【統計調査員】</p> <p>氏名： 電話番号</p>	<p>月 日 ()</p> <p>午前・午後 時ごろに</p> <p>調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。</p>
------------------------------------	--

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (支庁)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号
□□	□□	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□

市区町村名

漁業地区名

漁業集落名

本社名

本社所在地

都 府 県	道 市 区	町 村
-------------	-------------	--------

事業所名

2～6ページは、事業所について記入してください。

I 事業所の概要

1 本所・支所の区分と会社の種類

それぞれ当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

(旧有限会社は、株式会社に含めます。)

	本所・支所の区分			会社の種類	
	単独事業所	本所・本社	支所・支社	株式	その他
801	1	2	3	1	2

2 11月1日現在の従業者数

漁業と漁業以外も含めたすべての従業者数を記入してください。

(本所・本社の場合は、支社・支所を含めた従業者数ではなく、本所・本社のみ
の従業者数を記入してください。)

802

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

II 漁業の従業者

1 海上作業の従業者数

(1) 11月1日現在の海上作業の従業者数を記入してください。

(2) ①の日本人のうち、過去1年間(平成19年11月1日～平成20年10月31日)に30日以上海上作業に従事した人数を記入してください。

計	201		
①+②			
日本人	202		
①			
居住地	同一市町村	203	
	その他の県内	204	
	県外	205	
うち、新規就業者	206		
外国人	207		
②			

新規就業者とは、調査期日前1年間に、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した者で、以下のいずれかに該当する者です。

- ・ 新たに漁業を始めた者(過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた者を含む。)
- ・ 他の仕事の主であったが、漁業が主となった者(他の産業に従事等)
- ・ 普段の状態が仕事を主としていなかったが、漁業が主となった者(学生等)

2 陸上作業の従業者数

過去1年間の漁業の陸上作業について、最盛期の従業者数を記入してください。

計	231		
男	232		
女	233		

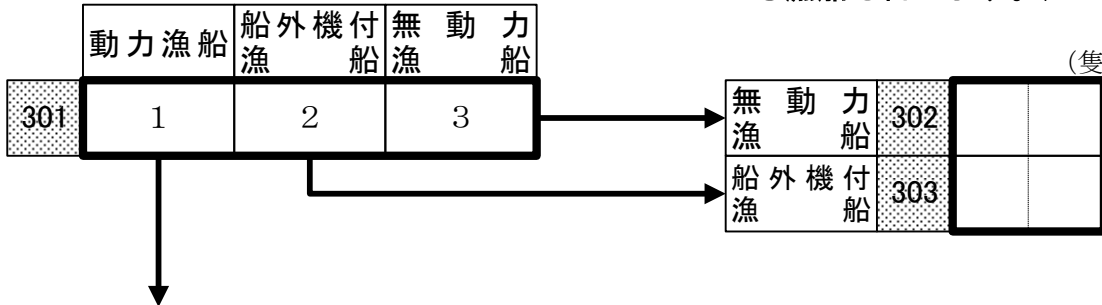
	計	海上作業従業者数		うち、居住地 が同一市町村	
		男	女	男	女
計	211				
15～19歳	212				
20～24歳	213				
25～29歳	214				
30～34歳	215				
35～39歳	216				
40～44歳	217				
45～49歳	218				
50～54歳	219				
55～59歳	220				
60～64歳	221				
65～69歳	222				
70～74歳	223				
75歳以上	224				

Ⅲ 漁船

漁船を使用していない場合は次のページへ進んでください。

1 過去1年間に使用した漁船
 当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
 (借りた漁船も含めます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数
 使用した漁船のうち、11月1日現在で保有
 している隻数を記入してください。(借りて
 いる漁船も含めます。)



1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船とし、他は無動力漁船としてください。

3 動力漁船
 【動力漁船についてのみ記入】

	過去1年間に使用した動力漁船 (借りた漁船も含めます。)				11月1日現在で 保有している動力漁船				
	ト ン 数 (小数点以下1位まで記入し、小数点2位以降は切り捨ててください。)		11月1日現在の保有の有無		過去1年間の出漁日数	販売金額が最も多かった漁業種類			
			保有している	保有していない					
	①	②	③	④					
	(トン)	小数点	いずれかに印	(円)	全国漁業種類番号を記入				
401			○						
402			○						
403			○						
404			○						
405			○						
406			○						
407			○						
408			○						
409			○						
410			○						

借りている漁船は含めません。貸している漁船は含めます。

出漁日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含めません。

4ページの全国漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

IV 漁業経営について

1 過去1年間に行った、すべての漁業種類に○印を付けてください。

そのうち、販売金額が最も多かったもの一つは「①」、2番目に多かったもの一つは「②」としてください。

全国漁業種類番号

【網漁業】

底びき網	遠洋底びき網	101	
	以西底びき網	102	
	沖合底びき網 1 そうびき	103	
	沖合底びき網 2 そうびき	104	
	小型底びき網	105	
船びき網		106	
まき網	1 そうまき遠洋 かつお・まぐろ	107	
	1 そうまき近海 かつお・まぐろ	108	
	1 そうまき その他	109	
	2 そうまき	110	
	中・小型まき網	111	
刺網	さけ・ます流し網	112	
	かじき等流し網	113	
	その他の刺網	114	
さんま棒受網		115	
大型定置網		116	
さけ定置網		117	
小型定置網		118	
その他の網漁業		119	

【はえ縄、釣、その他漁業】

はえ縄	遠洋まぐろはえ縄	120		
	近海まぐろはえ縄	121		
	沿岸まぐろはえ縄	122		
その他のはえ縄		123		
釣	遠洋かつお一本釣	124		
	近海かつお一本釣	125		
	沿岸かつお一本釣	126		
	遠洋いか釣	127		
	近海いか釣	128		
	沿岸いか釣	129		
	まき縄釣	130		
	その他の釣		131	
	小型捕鯨		132	
	潜水器漁業		133	
採貝・採藻		134		
その他の漁業		135		

【海面養殖（種苗養殖含む）】

魚類養殖	ぎんざけ養殖	136	
	ぶり類養殖	137	
	まだい養殖	138	
	ひらめ養殖	139	
	まぐろ類養殖	140	
	その他の魚類養殖	141	
	ほたてがい養殖	142	
	かき類養殖	143	
	その他の貝類養殖	144	
	くるまえび養殖	145	
	ほや類養殖	146	
	その他の水産動物類養殖	147	
	こんぶ類養殖	148	
	わかめ類養殖	149	
	のり類養殖	150	
その他の海藻類養殖	151		
真珠養殖	152		
真珠母貝養殖	153		

(3) **かき類養殖**

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

イ はえ縄

ウ 地まき式、そだひび式

台数と1台の平均面積を記入してください。 万千百十(台)

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。 万千百十(m)

養殖している養殖場の面積を記入してください。 万千百十(m²)

台数	531	<input type="text"/>
----	-----	----------------------

平均面積	532	<input type="text"/>
------	-----	----------------------

533	<input type="text"/>
-----	----------------------

534	<input type="text"/>
-----	----------------------

(4) **わかめ類養殖**

幹縄（海面に水平に張って種糸を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万千百十(m)

541	<input type="text"/>
-----	----------------------

(5) **のり類養殖**

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

万千百十(m²)

551	<input type="text"/>
-----	----------------------

（養殖施設の面積には潮通し船渡しは含めません。面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

(6) **真珠養殖**

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

万千百十(台)

561	<input type="text"/>
-----	----------------------

(7) **真珠母貝養殖**

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

万千百十(台)

571	<input type="text"/>
-----	----------------------

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

販売金額	581	販売金額なし	100万円未満	100万円	300万円	500万円	800万円	1,000万円	1,500万円	2,000万円	5,000万円	1億	2億	5億	10億円以上
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
うち、海面養殖	582	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14

5 過去1年間のすべての漁獲物・収穫物の出荷先に○印を付けてください。そのうち、出荷額の最も多かった出荷先一つは「①」としてください。

591	場又は荷さばき所	漁業協同組合の市場	漁業協同組合以外の卸売市場	業者	流通業者・加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
591	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

Iの1の本所・支所の区分が「本所・本社」の場合に記入してください。

V 支所・支社も含めた会社全体について

1 支所・支社も含めた会社全体の従業員数

万千百十(人)

計	803								
常時従業員	804								
その他	805								

2 資本金

当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

(株式会社については払込済み資本金の金額、その他については出資金の金額で当てはまる番号を○で囲んでください。)

100万円未満	100万	200万	500万	1,000万	3,000万	5,000万	1億	10億円以上
	1	2	3	4	5	6	7	8
806	1	2	3	4	5	6	7	8

3 漁業の専業・兼業

(1) 過去1年間に行った事業が漁業のみの場合は「2」、他の事業も行った場合は「1」に○印を記入してください。

	兼業	専業
807	1	2

「専業」の場合は「4 事業別の子会社数」へ進んでください。

(2) 過去1年間の総販売金額に占める漁業部門の割合について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

25%未満	25~50%	50~75%	75%以上
	1	2	3
808	1	2	3

(3) 過去1年間に漁業以外に行ったすべての事業の事業所の数を記入してください。そのうち販売金額が最も多かったものに「①」を記入してください。

			事業所の数	販売金額が最も多かったものに「①」を記入
製造業	水産加工業	811		
	その他	812		
卸売・小売業、飲食業		813		
サービス業		814		
その他	冷蔵倉庫業	815		
	その他	816		

(4) 自社用の冷凍・冷蔵工場数を記入してください。(寄託品を取り扱わない自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数)

817	
-----	--

4 事業別の子会社数

事業別に子会社数を記入してください。

	漁業	821	
製造業	水産加工業	822	
	その他	823	
卸売・小売業、飲食業		824	
サービス業		825	
その他	冷蔵倉庫業	826	
	その他	827	

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。
担当者： 電話番号：